

基礎・基本が身につく算数科学習指導法の研究

～見通しと見直しの活動の工夫～

めざす子どもの姿

- 算数を学ぶことの楽しさを感じることができる子ども
- 算数で身につけた力を生活や新しい学習場面に活用できる子ども（判断力）
- 友だちと自分の考えをつないで考えることができる子ども（思考力）
- 自分の考えを表現できる子ども（表現力）
- 自分の考えをもって学習を進めることができる子ども（主体的意欲）

子どもの姿

支援のあり方

問題解決学習

ふりかえる過程

- 考えた過程を見直す
- 考えを見直す

【考えた過程の見直し工夫】
考えた過程のふり返り「今日の学習で」の視点

【自分の考えの見直しの工夫】
類似問題

ふかめる過程

- 考えを見直す
- 全体でまとめる

【自分の考えの見直しの工夫】
話し合いの仕方と構想化
比較検討の観点の明確化
発問・板書の工夫
追体験の導入
少人数による交流活動

つくる過程

- 自力解決をする

【自分の考えをつくる工夫】
・ITなどの学習形態
・既習学習の掲示物や算数コーナーなど
・算数的活動
・学習プリント、ノートの工夫

つかむ過程

- 見通しをもつ
- 問題をつかむ

【自分の見通しをもつ工夫】
既習学習の掲示物
算数的活動の工夫

【問題の意味をつかむ工夫】
算数的活動
既習と未習の明確化
問題の提示
問題作成

子どもの実態

1つの解決法で満足している
友だちの考えにたよっている
解決方法をまとめられない

- 今日の学習で が分かった。
- A君の考えを使うとこんなこともできそうだな。

- 自分が考えていたことは だな。
- こんな考えもあるんだな。
- みんなに私の考えを分かってほしいな

- 見通しに沿って解決できたぞ。
- みんなに私の考えは分かってもらえるかな。
- 図や絵、式などを使って自分の考えを表そう。

- 答えは くらいかな。
- を使ってみよう。
- 前時とのちがいは何かな。
- 前時は を学習したな。
- 問題に～とあるから 算を使えばいいな。
- 今日はどんな問題かな。